



### 1/31(土) 地球のために私たちができること

1月31日、「省エネ・節電講演会～知って得するおうちエコ～」が行われ、講師の若林真也氏が地球温暖化や省エネ方法について説明しました。

参加した浪岡光雄さんは「シャワーを1分減らすと、テレビ使用約160分の二酸化炭素排出量が減らせるという事実には驚いた。沖縄はシャワーだけで済まず人が多いと聞いているので、環境のためにこのことを伝えたい」と感想を述べました。講演後は、専門の診断員が家庭の光熱費を分析する家庭簡易エコ診断も行われました。



### 2/1(日) 浦添城跡発掘調査現場の見学会

2月1日、浦添城跡発掘調査現場の見学会が開催されました。見学会には多くの市民が参加し、担当職員やうらおそい歴史ガイドから、新しく見つかった城壁や出土品、浦添グスクについて説明を受けました。

参加者からは「発掘現場もすごいが、犬の骨や輸入陶磁器の破片、水晶の玉が見つかったのが興味深い」「発掘現場の3D映像をパソコンで見ることができて、すごいと思った」などの感想がありました。



### 2/3(火) 夢ひろがる 浦添のまちづくり

2月3日、「景観まちづくりフォーラムinうらそえ2015」が開催され、京都府立大学教授の宗田好史氏による基調講演のあと、各分野の方を招いてのパネルディスカッションが行われ、世界遺産追加登録を目指す浦添グスクを中心としたまちづくりについて意見が交わされました。

出演者からは「市民中心のプロデュースが大事」「モノレール各駅のコネクトを決める」などの提案があり、松本市長は「琉球の歴史や精神を感じるまちづくりを目指す」と話しました。



### 2/14(土) 子育てアドバイザーとして歩みの一歩

2月14日、「まなびフェスタ浦添2015」の中で「子育てアドバイザーブース」が設けられました。このブースは、浦添市子育てアドバイザー養成講座修了生たちによる企画で、子育て支援マップの展示や、アロママッサージを受けながらの相談コーナー、木のおもちゃコーナー、お手玉コーナーがあり、多くの参加者で賑わっていました。ブースの企画に係った松川園子さんは、「この発表、展示をきっかけにアドバイザーとしての独自の歩みの一歩をしたい」と話していました。



### 1/23(金) 市長と一緒にいただきます♪

1月23日、市長と児童生徒との全国学校給食週間における学校給食の会食が行われました。

「食育」を学校教育の一環として位置付け、知育・徳育・体育の基礎として、生涯にわたって健全な心と身体を培い豊かな人間性を育むことを目的としています。

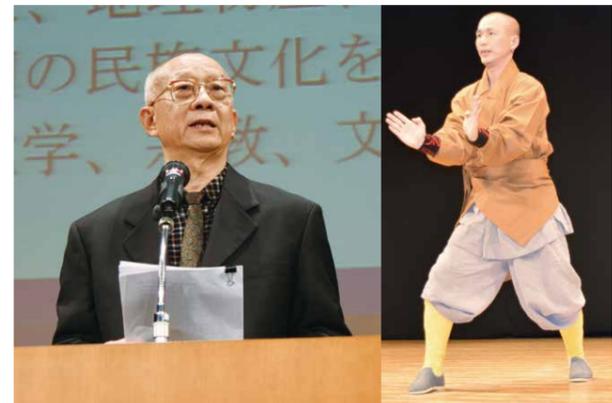
今回の給食の献立は、なかみ汁、黒米入りご飯、パイヤイリチー、ちんすこう、牛乳と沖縄郷土料理となっており、みんなとてもおいしそうに笑顔で給食を食べていました。



### 1/26(月) 人を思いやることの大切さ

1月26日、「第34回全国中学生人権作文コンテスト沖縄県大会」で入賞した、市内中学生7人を表彰する表彰状伝達式が行われました。

受賞した生徒を代表して、県最優秀賞の當銘美結さん(港川中3年)は、「障がいを持つ人との交流を通して、障がいを持っている方も自分達と同じように人間らしく生きる権利をもっていると気づいた」、「困っている人がいたら自分から声をかけるなど、ほんの少しの行動を当たり前に行えるようになりたい」と受賞作品を朗読しました。



### 1/25(日) 沖縄空手と中国武術の演武・研究発表を一堂に

1月25日、浦添市てだこホール(小ホール)で「空手のルーツを探るシンポジウム」が開催されました。中国の武術家や沖縄の空手家による演武をはじめ、国際南少林五祖拳連誼総会主席である周焜民氏による基調講演、空手や中国武術研究者による研究発表が行なわれました。

舞台上で空手を披露した宮里政弥君は、初めて中国武術を目の当たりにし「動きがスムーズで力強く、気合の入れ方が凄かった」と驚いていました。

